



100年企業11社の 理念や技術紹介

静岡文芸大で企画展

浜松市内にルーツを持ち、約100年の歴史を数える企業11社の理念や技術を紹介する企画展「静岡県ものづくり文化展 浜松100年企業の世界」(中日新聞東海本社後援)が、同市中央区の静岡文化芸術大ギヤラリーで開かれている。21日まで。入場無料。

日中韓3カ国の都市が文化交流を図る「東アジア文化都市2023静岡県」の開催を受けて同大が企画。

企業の理念や技術を紹介する企画展の会場＝浜松市中央区の静岡文化芸術大で

四輪や二輪関連の製造業のほか、食や音楽といった文化的な側面にも焦点を当てようと、楽器や食品のメーカーも取り上げた。

学生と教員が実際に企業を訪ね、経営者や技術者らを取材した成果をパネルと映像にまとめて展示。ヤマハのコーナーでは、三線の自動演奏を見学でき、河合楽器製作所ではピアノの音を響かせる「響板」の働きを学べる。出力350馬力のスズキの大型船外機や、

継ぎ目なく切削加工されたエンシェウの「メタル家康くん」も並んでいる。

会期中は無休。開場時間は午前10時半～午後6時。
(斎藤航輝)